

編集後記

編集作業自体が初めての経験でした。右も左もわからないスタートでしたが、大島編集長をはじめ、他編集委員の先生方の手厚いサポートに支えられてなんとか形にさせていただきました。ありがとうございました。なにより、ご多忙の中、快く原稿をお引き受けくださった皆様に心より御礼申し上げます。編集・校正を通じて誌面づくりの難しさ・やりがいを実感しました。誌面には至らぬ点もあるかと思いますが、温かい目で見いただければ幸いです。

顎顔面口腔外科学分野 隅田 賢正

編集委員を務めるにあたり過去にさかのぼってこれまでのアーカイブを見てみました。歯学部歴史を振り返ることができたり、当時は関わりが薄くあまり気に留めなかった先生方や学生さんの記事をみて再発見があったり、自分の記事を見つけて恥ずかしくなったり…。時が経過してから改めて読み直す面白さを知り、これからも歯学部ニュースを通じて時々歯学部を振り返ろうと思いました。素敵な気付きを与えてくださり感謝しております。そして、何よりお忙しい中執筆をお引き受けいただいた皆様、誠にありがとうございました。

組織再建口腔外科学分野 竹内 涼子

この度、初めて編集委員を務めさせていただきました。はじめに、原稿執筆をご快諾いただいた皆様に感謝申し上げます。寄稿してくださった学生さんをはじめ、関係各所の皆様のお力添えもあり、無事今年度も発刊することができました。公式の広報誌となると少し堅苦しい印象を抱かれるかもしれませんが、歯学部ニュースには歯学部に関わる皆様のさまざまな想いが詰まっており、それを改めて感じさせていただくいい機会になったと思います。今後も本誌の発刊が末永く続くことを願います。

顎顔面放射線学分野 高村 真貴

この度、歯学部ニュース147号の編集長を務めさせて頂きました。個人的には久しぶりの編集でしたが、改めて、教職員や学生、留学生の思いを筆の力で感じさせていただきました。毎日大量に流れてくる情報を倍速で聞き流しながら、目は別のものを追っているような現代ですが、このような冊子が長年続いてきた意味を、深く考えさせられるよい機会を与えていただきました。大学入試の面接では、聞きかじりの大学情報を口にする受験生が多いですが、是非この歯学部ニュースも受験生の目に留まるようなホームページの構成にいただければと思います。最後になりましたが、お忙しい中、原稿執筆をご快諾いただきました先生方、職員の方々および学生さん、編集に携わってくださった編集委員の先生方に厚く御礼申し上げます。

小児歯科障がい者歯科 大島 邦子